



2017. 9. 1

9月ようちえんだより

西神戸YMCA幼稚園

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。「もう夏休みが終わってしまった」と感じるのか「やっと幼稚園が始まった」と感じるのかはそれぞれだと思いますが、保護者の皆さんにとってはほとんど後者の感覚が強いのでしょうか？

今年の夏も猛暑に見舞われ熱中症や、水難事故などが毎日のようにニュースで取り上げられています。また、九州地方や東北地方での局地的な集中豪雨は多くの水害を発生させ、多くの方々が犠牲になり、今でも非難を強いられている方々がいらっしやるようです。自然災害や事故とはいえ渦中の中にいらっしやる方のことを思うと胸が痛みます。私たちも自然災害や事故に対しての備えをいままで以上に行う必要があるとあらためて感じさせられました。

しかし、悲しいニュースだけではありませんでした。それはYMCA幼稚園の卒園児たちの活躍です。毎年様々な形で卒園児たちの動向が耳に入ってきます。今夏は高校野球の全国大会やインターハイの陸上競技での活躍が報告されました。子どもの頃は甲子園で行われる高校野球全国大会は野球少年には憧れの的でした。母親の知り合いの息子さんが出場すると聞いて、その選手とその高校をテレビの前にかじりついて応援をしたものでした。今回も自分の知っている卒園児が出場すると聞いたことで兵庫県の高校ではありませんでしたが俄かファンとなりテレビの前で応援をさせていただきました。インターハイの陸上競技は高校野球のように全国ネットのテレビ放送はオリンピックや世界陸上に限られており、テレビでの放送はありませんでしたが、それでも800m走競技で全国優勝という快挙の報告でした。高校生の日本一ですから種目ごとに出場が可能な陸上競技では3年後の東京オリンピック出場も夢ではないのかもしれませんが、まだまだ他にも対象となる卒園児がいるのではないかと夢が膨らみます。このような報告を聞くと、嬉しいと同時に彼らの日々の努力を重ねている姿を思わずにいられません。もしかしたら親御さんたちは思いもよらない、わが子の強い思いと力にあらためて驚かされたかもしれません。目標を持ってそれを行動に変える。そのことによって目標がグーンと近づいてくる。そして更に努力する。「求めなさい。そうすれば、与えられる。」とは、ただ何もせずに求めるということではないということです。求めることに行動が伴う、それが重要だと思われまます。その為には大きな目標を持って求めなければ何も得ることができないのかもしれませんが、最終的にその目標が達成できなくても強く求めることによって得るものは計り知れないのではないのでしょうか。

2学期は運動会から始まりクリスマスまで多くの行事が予定されています。子どもたちが一つひとつの行事に目標を持って主体的に取り組み、達成感を味わえるよう見守っていきたいと思います。

年主題 『愛されて育つ』

<年主題聖句> 「あなたがたは神に愛されている子供です。」

(エフェソの信徒への手紙5章1節)

9月主題 『いっしょに』

<聖句> 「求めなさい。そうすれば、与えられる。」

(マタイによる福音書7章7節)